

神社名：平塚神社 ひらつかじんじゃ

住 所：北区上中里1-47-1

調査月日：2020年2月1日

調査参加者：栗田、神川、河辺、有田、木村、梅田、宮崎、小幡、浅見、竹内、小林、木村（怜）
定本

写 真：



由来など： 平塚神社（旧平塚明神社）の略縁起

平塚神社の創立は平安後期 元永年中といわれている。八幡太郎源義家公が御兄弟とともに奥州征伐の凱旋途中にこの地を訪れ領主の豊島太郎近義に鎧一領を下賜された。近義は拝領した鎧を清浄な地に埋め塚を築き自分の城の鎮守とした。塚は甲冑塚とよばれ、高さがないために平塚ともよばれた。さらに近義は社殿を建てて義家・義綱・義光の三御兄弟を平塚三所大明神として祀り一族の繁栄を願った。

徳川の時代に、平塚郷の無官の盲目であった山川城官貞久は平塚明神に出世祈願を

平面図：

